



自治会功労者の表彰式

表彰

日光市自治会連合会の総会が、十二月六日、市役所で開かれまし
た。その席上で、永年(十年以上)
自治会のために尽くした十六人が
表彰されました。

表彰式は午後二時から行われ、
名誉会長の星野市長と小林連合会
長があいさつし、各氏の労をねぎ
らいました。
今回の自治会功労者は、次の方
々です。(敬称略)

高村繁雄(下鉢石町)、田中功之
(稲荷町一丁目)、木村栄一(稲
荷町二丁目)、小野塚恒次(松原
町)、木野内留雄(相生町)、柳
原順一(東和町)、水沼正平(若
杉町)、川合武雄(本町第二)、
高畑義雄(本町第四)、鈴木久弥
太(山内)、宮川憲一(花石町)

祝賀会

井上和久(安良沢町)、大久保義
美(細尾町)、片山篤(所野)、
斎藤利男(山久保)、亀山芳夫
(西小来川)

昭和五十三年に勲四等瑞宝章を
受章した森島春男氏ほか八人と、
一事業所の叙勲・大臣表彰などの
受賞祝賀会が、十二月二十五日、
金谷ホテルで開かれました。

祝賀会は午前十一時に始まり、
開催発起人の星野市長のあいさつ
のあと、金子市議会議長と小林自
治会連合会長からお祝いのことば
が贈られました。
各界から出席した百五十人は、
永年のご苦勞をねぎらい、各人の
受賞を祝福しました。
祝賀を受けた方々は、次のとお

善意銀行

十一月中の日光善意銀行預託者
は、次の方々です。善意あふれた
ご協力に、深く感謝いたします。
(敬称略)

- ◎要援護者に ▽金田為次郎(中
宮祠)千円 ▽高野シヲ(稲荷町
二丁目)衣類四十点
- ◎老人福祉に ▽柴田牧人(御幸
町)二千元
- ◎下野三楽園に ▽竹沢啓三(下
鉢石町)千円

- ◎身体障害者に ▽親和会孔版社
有志(清滝二丁目)四千元
- ◎市内施設に ▽手塚尚司(中宮
祠)毛布九十枚、いす八十脚
- ◎身体障害者友愛会に ▽手塚正
男(下鉢石町)ジュース六箱
- ◎市内保育所に 見慈会(代表
布施勇)もち、たい焼き、焼そば
ば、綿あめ二百四十人分

香典返し廃止による寄付

- ◎社会福祉に ▽滝沢佑吉(匠町)
三万円
- 〔図書寄贈〕
- ◎市立図書館充実のために ▽佐
藤勇(清滝二丁目)十万円相当の
図書

スポーツ

◎小山市長杯争奪アイスホッケー
大会

- 〔Aグループ〕▼優勝 別倉製作
所 ▼準優勝 中禅寺スケートク
ラブ 〔Cグループ〕▼優勝 日
光ダイヤモンドクラブ ▼準優勝
中禅寺スケートクラブOB
- ◎宇都宮市長杯争奪アイスホッケー
大会
- 〔Aグループ〕▼優勝 中禅寺ス
ケートクラブ ▼準優勝 別倉製
作所 〔Bグループ〕▼優勝 メ
イプリーフクラブ ▼準優勝
宇都宮クラブ 〔Cグループ〕▼
優勝 日光ダイヤモンドクラブ
▼準優勝 レッドウイングス

「ミニユニティ

暮らしの中の自治用語

現代はマイホ
ーム主義の時代
といわれています。
地域社会も
激しい人口移動
生活様式の都市
化、核家族化な
どによって著し
く変化し、住民相互の結びつき
はますます薄くなっています。
その結果、生活環境の悪化、人
間疎外など多くの社会問題が生
じています。

このような現代社会で、うる
おいのある住みよい地域社会を
築くためには、単に道路、下水、
学校などの公共施設を整備する
にとどまらず、地域住民相互の
信頼と連帯感に基づいたコミュニ
ニティ(近隣社会)の育成が必
要と考えられます。
現在、国や地方自治体で進め
られているコミュニティ対策は
このような新しいコミュニティ
を積極的に育成するものです。
そのため、地域ごとに計画をつ
くり街路、公園、コミュニティ
センターなど地域に即した総合
的な公共施設の整備を図るとと
もに、その計画、運営に地域住
民の参加を求め、コミュニティ
活動を積極的に推進することを
目指しています。